

専門知識で支援を

建コン協九州らが
中山間地域で勉強会



建設コンサルタツ協
会(建コン協)九州支部
(山本洋一支部長)と九
州郷づくり共助ネットワ
ーク研究会(針貝武紀会
長)は8月31日、福岡市
博多区の八重洲博多ビル
で「中山間地域の郷づく
り、我々にできることは」
と題した勉強会を開き、
小川全夫熊本学園大学教

授「写真」による基調講
演や意見交換を行った。
中山間地域政策の動向
をテーマに講演した小川
氏は、国が進める中山間
地域等直接支払い制度と
過疎地域自立促進特別措
置法のこれまでの経緯や
直近の状況を紹介。
改正過疎法で過疎債が
ソフト事業にも充てられ
るようになったことを
「非常に良かった」と評
価し、これらをもっと活
用したアイデアを生み出
すことが中山間地域の自
立のポイントになるとし
た。

また、少子高齢化が進
み、今後は高齢者の施設
入居などが難しくなるた

め、特に中山間地域では
高齢者の自宅生活を支援
する必要があると指摘。
緊急通報などハイテクを
応用したシステムや集落
支援員制度により、中山
間地域を専門知識で支援
することを検討してはど
うかと提案した。